

平和を守るために

網走市立第二中学校 三年

東海林 瑠花 （とうかいりん るか）



今回の事業に参加して、私はたくさんの学びを得られました。

広島県では原爆ドーム見学、「ひろしま子ども平和の集い」に参加しました。実物の原爆ドームを見て戦争の悲惨さや兵器の強さを感じ、雰囲気圧倒されました。もともと原爆ドームについては少し知識がありましたが、本物を見てみたら全然違いました。そして海外の観光客も多く居て、世界的に関心が高い場所なのだと感じました。

平和の集いでは、被爆者の梶本さんからお話を聞きました。当時の風景や犠牲者の様子をリアルに語ってくれ、教科書には載っていないようなとても生々しい内容がとてもショックでした。怖かったけど、とても貴重な体験でした。今まで原爆や戦争は昔のことで、もう二度と戦争や核などの悲劇は起こらないものという認識でした。梶本さんの話を聞いてから世界にはまだ核を所持している国、核を作っている国がありその核がいつどこに落とされるかわからない状況にあるということを知り、「忘れられた歴史は繰り返す」とはまさにこのことだと思いました。原爆を落とされた国の人間として、自分に何ができるのかを考えさせられました。戦争はやっぱり起きてほしくないし起きなくてもいい平和な世界が私は好きです。

東京ではディズニーランドに行ってきました。私はディズニーが好きで定期的に遊びに行くのですが、どうやらみんな効率よく楽しく回れるかなど考えたり、臨機応変に動いたりできるのか計画を立てるのが難しかったです。ですが、ディズニーのおかげでみんなとの距離がより一層縮まって、とてもたのしかったです。

この4日間でハプニングがたくさんありました。北海道では体験できない、ゲリラ豪雨に会い、突然の大雨で服からリュックから、全身ずぶ濡れになってしまったこと、その天候のせいで飛行機が欠航になりそうだったり、荷物を預けたまま空港に行こうとしてしまったりなどがありました。特に思い出に残ったのはみんなに置いてかれてしまったことです。浜松町で電車を降りないといけなかったのに、人が多すぎて降りるのが間に合わなくなり、私を含めた三人が次の駅まで行ってしまいました。あのときの電車の窓越しに見たみんなの焦った顔は忘れません。

今回の事業で本当にたくさん普段できないとても貴重な体験ができました。楽しいことも辛いことも、苦しい歴史のことも知りました。私は、世界が平和で、みんなが平和で幸せに生きていけるような、そんな世の中になってほしいと思います。今回のことがきっかけで、自分が知らないことが多いことも知ることができ、成長できた気がします。この先こんな私が未来に何を残せるのか、考えていきたいです。

最後に、本当にこの事業に参加できて良かったです。このような機会を与えてくださりありがとうございました。